



とねしょうかわらばん

がつ 7月21日版



4年生の理科の「電池」の出前授業が、7月14日と21日の2日間に分けて、各クラスで行われました。ゲストティーチャーは豊中市教育センターを通じてお越しいただきました。液体と金属を使って様々な電池を作り、オルゴールの音を出す実験に子どもたちは興味津々でした。やはり科学の力は魅力的です。



3年生、初めての書道の授業。硯や墨、大筆、小筆、文鎮など物の名前の学習から、置き場所そして筆の持ち方と書く姿勢、とても学習内容は多いのですが、何でも好奇心旺盛な3年生は、目をキラキラさせて学習していました。太くてしっかりした「一」の文字、そして自分で作成した消しゴムハンコの押印、気分は書家ですね。



春に植えた植物がぐんぐん成長し、花や実をつけ始めました。1年生から3年生の子どもたちは、早く大きくなるようお願いを込めて、日々水やりをしています。臨時休業中は寂しかった中庭も、子どもたちのおかげでとても華やかになりました。